

事業継続リスク可視化サービス

事業継続リスクを可視化し、これをもとに事業継続対策における効率的な予算配分を支援するサービスです。

サービス概要

1. 業務と業務で使用している経営資源、および、相互の依存関係を可視化します。
 - 物品の流通経路やデータの通信経路の可視化に威力を発揮します。
2. 事業中断リスクを体系的に評価します。
 - リスク評価の枠組みは、ISO22301 に準拠しています。
 - リスク評価方法は、要因特性分析に重みづけをした方法を採用しています。

事業継続リスク可視化ステップ

1	業務、経営資源の洗い出し	対象とする部門の業務活動と業務活動で取り扱う経営資源を洗い出します。
2	経営資源分析	洗い出した経営資源に対して、相互依存関係の特定と影響度評価を実施します。
3	リスク分析	洗い出した経営資源に対する脅威や脆弱性の評価を実施します。

プロジェクト完了までの工数とスケジュール

1. 各ステップごとに1回の訪問と次のステップまでのメールでの問合せに対応します。
2. 各ステップごとの間隔は、1～2週間を想定しています。
3. お客様の規模（部門数や拠点数など）によって、同じステップを複数回実施する場合があります。